



エム・キュービック株式会社

CORPORATE PROFILE

信頼と確かな技術

www.mcubic.co.jp

代表よりごあいさつ

『世の中に価値のあるサービスを提供したい』という志を胸に起業し、みなさまのおかげを持ちまして、2021年11月に創立10年を迎えることができました。

設立当初は非破壊検査のエキスパートとしてお客様とコミュニケーションを図り、その中でお客様のニーズにお応えしたいという想いが強くなり、非破壊検査のみならず、工事事業、ドローン事業、開発事業と幅広く事業展開して参りました。

20年目、30年目を目指し、新たな挑戦と、まごころを持ったサービスで、みなさまとお付き合いさせていただき幸いです。

エム・キュービック株式会社はチーム一丸となって価値のあるサービスをご提供させていただきます。



代表取締役 三上 浩一

品質方針

1. 基本理念

私達は、「信頼と確かな技術と自由な発想」で、今ある安全をより確かなものに、ワンランク上の「安全」と「安心」を社会に提供することを理念とし、この実現のために、質の高い非破壊検査とコンサルティング技術を磨き、多様なパートナーとの共創を通じて、相互利益享受の構造を確立し、強靱な社会インフラの構築に向け、プロフェッショナルな非破壊検査会社として、持続可能な地域社会の実現に寄与する。

2. 品質方針

- (1) 検査に関する顧客要求事項および法令・規制を満足する
- (2) 顧客満足の向上を目指し、要求事項への適合及び品質マネジメントシステムの有効性の継続的な改善を行う。
- (3) 当社の従業員全員は品質管理についての各役割及び責任を自覚し、これを共に実行する。
- (4) 全従業員及び関係する全ての人々に対して、安全で健康的な労働条件や協議と参加の場を設け、相互に利益を享受しながら社会の継続的発展に寄与していく。
- (5) この品質方針は、ウェブサイトと会社案内にて外部に公開する。

Certificate of Registration



品質マネジメントシステム認証書

エム・キュービック株式会社

神奈川県川崎市幸区小向西町1丁目28-7 エム・キュービック本社ビル

認証範囲：

非破壊検査及び工事施工

上記事業者の品質マネジメントシステムが
ISO 9001:2015 に適合していることを認証する

QMJ : 0231
認証番号

2022年1月13日
登録日

2022年1月13日
最終発行日

2025年1月12日
有効期限

Signed on behalf of
Global Network System Co., Ltd.



Global Network System Co., Ltd.

#307 Hanwha bizmetro 2 cha, 551-24 Yangcheon-ro, Gangseo-gu, Seoul, Korea
www.gnscert.co.kr

Accreditation by the Joint Accreditation System of Australia and New Zealand
www.jas-anz.org/register

Certificate of Registration



QUALITY MANAGEMENT SYSTEM

M・CUBIC Co., Ltd.

M CUBIC Headquarters Building 1-28-7 Komukainishi-machi, Saiwai-Ku,
Kawasaki-Shi, Kanagawa, JAPAN

Scope :

Non-destructive inspection and construction work

This is to certify that the Quality Management System of the above
mentioned client meets the requirements of ISO 9001:2015.

QMJ : 0231
Certificate Number

13 January 2022
Date of Initial Registration

13 January 2022
Date of Last Issue

12 January 2025
Date of Expiry

Signed on behalf of
Global Network System Co., Ltd.



Global Network System Co., Ltd.

#307 Hanwha bizmetro 2 cha, 551-24 Yangcheon-ro, Gangseo-gu, Seoul, Korea
www.gnscert.co.kr

Accreditation by the Joint Accreditation System of Australia and New Zealand
www.jas-anz.org/register

M 会社概要

商号	エム・キュービック株式会社
建設業許可	神奈川県知事許可（般-5）第79160号 （土・と・石・鋼・ほ・しゅ・水・解）
労働者派遣事業許可	派（14-301508）
本社	〒212-0004 神奈川県川崎市幸区小向西町1丁目-28-7
代表連絡先	TEL：044-589-5787 FAX：044-589-5788
創業	平成23年11月
代表取締役	三上 浩一
取締役	大田 浩之
資本金	2,000万円
事業内容	非破壊検査一式（橋梁・RC調査・地中探査等） 補修・補強工事一式 労働者派遣事業 非破壊検査に係わる機器類の販売 無人航空機撮影／編集 ホームページ制作

従業員数	36名
協力会社	16社・180名
社会保険番号	12430236
労災番号（基幹番号）	13308951830214
上乘労災	東京海上日動火災保険（株）
取引銀行	川崎信用金庫 鹿島田支店 三井住友銀行 永福町支店
所属団体	一般社団法人 日本非破壊検査協会 一般社団法人 日本非破壊検査工業会 一般社団法人 ソフトコアリング協会 一般社団法人 日本建築あと施工アンカー協会 一般社団法人 日本社会基盤安全技術振興協会 一般社団法人 日本非破壊内部探査技術協会 日本橋梁鉄骨事業協同組合

沿革	平成23年11月	エム・キュービック株式会社を設立
	平成24年2月	建設業許可証を東京都で取得
	平成25年2月	本社を東京都杉並区より神奈川県川崎市幸区下平間に移転
	平成25年5月	建設業許可証を神奈川県で取得
	平成29年8月	労働者派遣事業許可を取得
	平成30年4月	特定建設業許可証を神奈川県で取得
	令和3年6月	本社を神奈川県川崎市幸区下平間より現住所に移転
	令和4年1月	品質マネジメントシステムISO 9001:2015認証



放射線透過試験 (RT)

放射線透過試験は、放射線を材料に照射し材料内部を透過させて、それが材料背後にある写真用フィルムや蛍光板に感光し投影されることにより、内部の欠陥や構造を調べる検査です。主に内部欠陥の検出に適しており金属材料と非金属材料での適用範囲は極めて広く、昨今では増設作業、改修工事等で開口工事する前段階での鉄筋配筋状況、増設配管状況等のRC構造物でも使用されている。使用する放射線には、エネルギーが強く物質を透過する能力がある波長の短いX線とγ線が使用される。

特徴

- 金属材料、非金属材料にも適用できる。
- 放射線の進行方向に奥行きのある内部欠陥を検出しやすい。
- 微小焦点のX線管を使用すれば拡大撮影が可能。
- 放射線に対する安全管理が必要。



超音波探傷試験 (UT)

超音波探傷試験は、超音波探傷器より高電圧の電気パルスを超音波探触子の振動子に送信させ、超音波のパルス信号として、機械的な振動を金属材料等の表面や内部に伝播させることにより、音響的に不連続な部分からの反射信号や反射強度、伝播時間などにより、材料内部のきずや長さ、形状などを非破壊で評価し、その良否判定を検査規格などにより良否判定する検査です。適用対象は鉄骨、橋梁等の鋼構造物の溶接部や部材に適用する。

特徴

- 溶接部、鍛造品などの内部きずの検出に適用される。
- 超音波の進行方向に垂直な面状きずが検出しやすい一方、球状きずの検出は不得意である。
- 粗粒材および、鉛は適用困難である。



検査事業

磁気探傷試験 (MT)

磁気探傷試験は、強磁性体の材料のみ検査可能で、材料表面の開口欠陥と表面直下の欠陥を探し出すことができる。鉄鋼材料などの強磁性体を磁場の中に置くと、磁化された材料は両端以外の連続した部分では磁束が通り何も発生しないが、表面や内部に磁束を遮断する欠陥があると、欠陥の両端に磁極が現れ磁束が表面に漏洩する。この部分に鉄粉または着色磁粉・蛍光磁粉などの検査液をかけると磁極に吸引されて磁粉模様を形成し欠陥の幅が拡大され容易に欠陥の存在を見ることができる。

特徴

- 磁石に吸引される強磁性材料にだけ適用できる。
- 表面および表面直下の欠陥を検出できる。
- すべての方向の欠陥を検出するためには、少なくとも2方向の磁化操作が必要となる。
- 欠陥深さはわからない。



浸透探傷試験 (PT)

浸透探傷試験は、材料表面に開口したきずを探し出すことができる検査です。吸水性のよいものや多孔質なもの以外の材料に使用できるが、検出できるのは表面の開口している傷のみである。他の非破壊検査と同様、材料を破壊せずにクラックの検出を行うことができる為、出荷物の全品検査などに用いることが出来る。特に染色浸透探傷は、特別な装置を必要とせず現場で手軽に実施できるという大きな利点がある。非金属材料にも適用できる点が優れている。

特徴

- 多孔質でなければ、金属でも非金属でも適用できる。
- 内部が空洞で表面が開口している欠陥が検出できる
- 一回の操作であらゆる方向の欠陥を検出できる。
- 指示模様から欠陥の幅、深さを求めることは出来ない。



超音波探傷試験 (AUT)



アンカーボルト長さ測定



打音検査



引張試験



ファイバースコープ調査



マクロ試験



鉄筋探査



地中探査



かぶり厚さ測定

- コンクリート躯体内レントゲン調査
- 赤外線調査 (サーモグラフィー調査)
- テストハンマー強度調査
- 配管劣化調査・配管調査 など

エム・キュービックチャンネルでは実際の現場で行われた作業を動画で見ることができます。

QRコードよりご視聴ください。



補修事業



湿式コア削孔



乾式コア削孔



あと施工アンカー

- 補修工事一式 (樹脂注入 / モルタル施工等)
- ダイヤモンド・コア削孔工事
- ケミカルアンカー打設工事

- 研り工事
- 架設工事 ブラケット取付等
- ブラケット / リブ / メタル材製作・加工 など

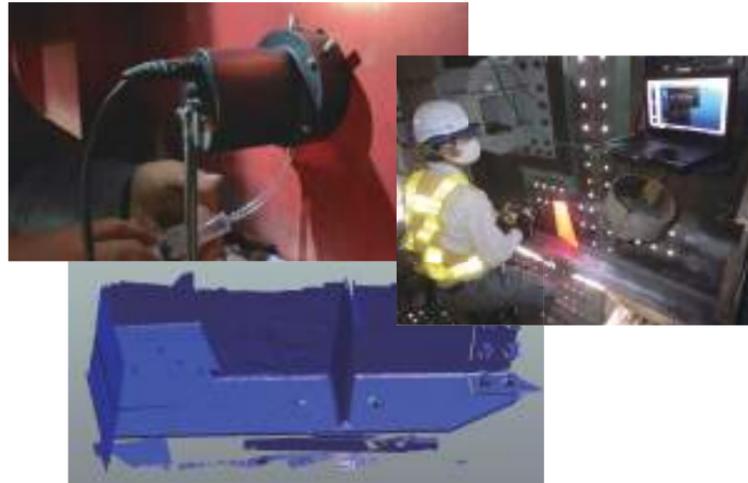
コンサルティング事業

複数の検査技術あるいは新技術を融合して、
データ解析から構造物の寿命予測および対策を提供する。

鋼構造

腐食要因調査

- 腐食調査鋼材の付着塩分調査
- ファイバースコープによる腐食調査
- 3D計測による残存板厚調査



疲労調査

- 目視点検（目視検査 VT）
- スクリーニング検査（渦電流探傷検査 ET）
- 詳細調査（磁気探傷検査 MT）



コンクリート

- クラック要因調査（鉄筋探査、クラック幅・深さ測定）
- 中性化深さ測定（コア削孔、ドリル削孔）
- 塩化物イオン測定



応力測定

- ひずみ計測
- 応力性状分析



クリエイティブ事業

工事現場の進捗状況や架橋地形
供用後の損傷状況などを撮影



新設構造物の撮影

ドローンやビデオカメラを使用し、工事現場の進捗状況や、現場見学会などを撮影。
撮影した動画を編集し提供

（MP4データ・DVD・Blue-Ray）



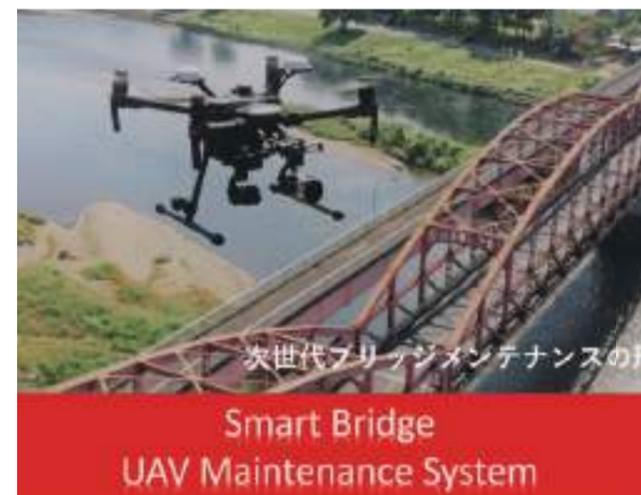
エム・キュービックでは橋梁架設現場の施工状況など、ドローンでの空撮を行っています。

QRコードよりご視聴ください。



既設構造物の調査

ドローンで撮影した写真・映像から
点群データや3DCADデータを作成
損傷状況を分析！



【UAV撮影画像例】



アーチリブ上部腐食状況
(塗膜剥離、リベット・HTB脱落)



支承の機能障害状況（桁外）
(塗膜劣化、石膏コンクリート剥離)



支承の機能障害状況（桁内）
(支承の腐食・凹み、ボルト破断)



床版下面損傷状況
(床版ひびわれ、漏水・遊離石灰)

M 各資格証

名称	発行機関	資格保有者数
超音波探傷試験 (UT)	一般社団法人日本非破壊検査協会	Lv.3 × 4名 Lv.2 × 8名
放射透過試験 (RT)	一般社団法人日本非破壊検査協会	Lv.3 × 3名 Lv.2 × 4名
浸透探傷試験 (PT)	一般社団法人日本非破壊検査協会	Lv.2 × 8名
磁気探傷試験 (MT)	一般社団法人日本非破壊検査協会	Lv.2 × 3名
X線作業主任者	厚生労働省	6名
配筋探査技術者	一般社団法人日本非破壊検査工業会	10名
インフラ調査士	鋼橋	3名
	コンクリート橋	3名
	トンネル	3名
	付帯設備	2名
微破壊・非破壊試験を用いた コンクリート強度推定	独立行政法人土木研究所	2名

名称	発行機関	資格保有者数
土木施工管理技士	国土交通省	1級 × 1名 2級 × 4名
あと施工アンカー認定資格者	一般社団法人日本建築あと施工アンカー協会	技術管理士 × 2名 第1種施工士 × 3名 第2種施工士 × 8名 点検士 × 1名
職長教育・上級職長・安全衛生責任者	東京技能者協会	22名
安全衛生推進者	三建設備工業 (株)	2名
高所作業車 (10m)	東京技能者協会	11名
有機溶剤取扱	東京技能者協会	9名
石綿取扱作業従事者	東京技能者協会	6名
自由研削といしの取替	東京技能者協会	6名
酸素欠乏危険作業	東京技能者協会	7名
低圧電気取扱	三建設備工業 (株)	7名
小型移動式クレーン	コマツ教習所 (株)	4名



M 主な取引先 ※順不同

株式会社横河ブリッジ

株式会社横河NSエンジニアリング

宮地エンジニアリング株式会社

株式会社IHIインフラ建設

株式会社IHIインフラシステム

日本ファブテック株式会社

瀧上工業株式会社

古河産機システムズ株式会社

三井住友建設鉄構エンジニアリング株式会社

エム・エムブリッジ株式会社

北日本機械株式会社

JFEエンジニアリング株式会社

ヤマダイインフラテクノス株式会社

株式会社駒井ハルテック

川田工業株式会社

株式会社安藤・間

東鉄工業株式会社

株式会社テクノフレックス

ホーチキ株式会社

ショーボンド株式会社

日起工事株式会社

東急建設株式会社

東急リニューアル株式会社

ダイキンエアテクノ株式会社

三光設備株式会社

株式会社ヒカリS.E

株式会社ティーエムディー

東陽工業株式会社

エルゴテック株式会社

武蔵野電設株式会社

株式会社スピリッツエンジニアリング

株式会社ノグチ

北斗工業エンジニアリング株式会社

株式会社関工ファシリティーズ

高砂熱学工業株式会社

マルイチエンジニアリング株式会社

佐藤鉄工株式会社

株式会社泉建設工業

ライト工業株式会社

宇部興産機械株式会社

京三電設工業株式会社

株式会社エフォート

M アクセス



JR川崎駅よりバス12分(川31・川33・川34)

➡ バス停留所 **東芝前** より徒歩2分

JR川崎駅よりバス12分(川74・川75・反01)

➡ バス停留所 **戸手一丁目** より徒歩5分

※お車で越すの際は予めご連絡下さいますようお願いいたします。



エム・キュービック株式会社

〒212-0004

神奈川県川崎市幸区小向西町1丁目-28-7

エム・キュービック本社ビル



ホームページはQRコードからご覧いただけます
WEB <http://www.mcubic.co.jp>

ご依頼・お見積りなど、お気軽にお問合せください

TEL 044-589-5787

FAX 044-589-5788